

OKAYAMA UNIVERSITY GRADUATE SCHOOL OF MEDICINE, DENTISTRY AND PHARMACEUTICAL SCIENCES



入 試 概 要

博士課程

主な出願資格	・大学の医学、歯学及び修業年限6年の獣医学の課程を卒業した者、卒業見込みの者 ・修士課程を修了した者、修了見込みの者
出 願 時 期	夏季:8月上旬 冬季:1月上旬
入 試 時 期	夏季:8月下旬 冬季:1月下旬
試 験 概 要	筆記試験(英語、専門科目(志望専攻分野)) ※英語、冊子体辞書持込可、過去問題の閲覧可 口述試験(専門科目(志望専攻分野))
合 格 発 表	夏季:9月中旬 冬季:2月中旬

博士後期課程

主な出願資格	修士の学位若しくは専門職学位を有する者又は該当学位を授与される見込みの者
出 願 時 期	夏季:7月下旬 冬季:1月下旬
入 試 時 期	夏季:8月中旬 冬季:2月中旬
試 験 概 要	口述試験(専門科目(志望専攻分野)) (英語(外国人に対しては、日本語)の能力)
合 格 発 表	夏季:8月下旬 冬季:3月上旬

修士課程

主な出願資格	大学を卒業した者、卒業見込みの者
出 願 時 期	夏季:8月上旬 冬季:1月上旬
入 試 時 期	夏季:8月下旬 冬季:1月下旬
試 験 概 要	筆記試験(英語) ※冊子体辞書持込可、過去問題の閲覧可 口述試験(専門科目(志望専攻分野))
合 格 発 表	夏季:9月上旬 冬季:2月中旬

博士前期課程

主な出願資格	大学を卒業した者、卒業見込みの者
出 願 時 期	夏季:7月中旬 冬季:1月上旬
入 試 時 期	夏季:8月中旬 冬季:1月下旬
試 験 概 要	筆記試験(英語、専門科目) 口述試験(専門科目(志望専攻分野))
合 格 発 表	夏季:8月下旬 冬季:2月上旬

分子イメージング教育コース

平成23年4月 博士課程・博士後期課程スタート
平成24年4月 修士課程・博士前期課程スタート



□ 連絡先 □

博士課程(医学系) 修士課程

〈鹿田キャンパス〉
〒700-8558 岡山市北区鹿田町2丁目5番1号
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科等 学務課教務グループ大学院担当
TEL(086)235-7986 FAX(086)235-7045

博士課程(歯学系)

〈鹿田キャンパス〉
〒700-8525 岡山市北区鹿田町2丁目5番1号
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科等 学務課教務グループ歯学部担当
TEL(086)235-6627 FAX(086)235-7564

博士後期課程(創薬生命科学専攻) 博士前期課程(薬科学専攻)

〈津島キャンパス〉
〒700-8530 岡山市北区津島中1丁目1番1号
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科等 薬学系事務室教務学生担当
TEL(086)251-7923 FAX(086)251-7926



岡山大学大学院医歯薬学総合研究科

OKAYAMA UNIVERSITY
GRADUATE SCHOOL OF MEDICINE, DENTISTRY
AND PHARMACEUTICAL SCIENCES

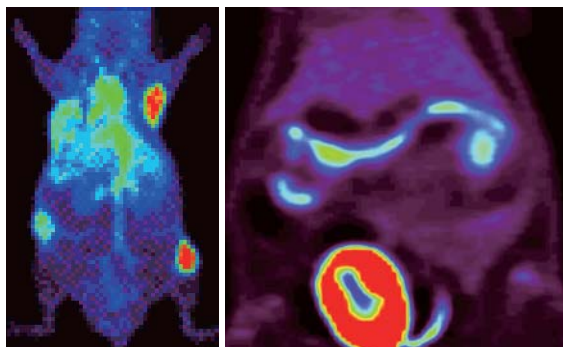
<http://www.hsc.okayama-u.ac.jp/mdps/>

分子イメージング科学の専門家の講義と最先端設備の活用で実践性の高い臨床家、研究者、技術者の養成を目指しています。

分子イメージングとは、生体内における様々な生体反応プロセスを生きたままの状態で可視化する技術です。医学、歯学、薬学、保健学や理工学などの境界・複合領域で研究開発が進められており、実際には、ポジトロン断層撮像法(PET)や単一光子放射断層撮像法(SPECT)、核磁気共鳴イメージング法(MRI)、蛍光物質などを用いる光学イメージング(Optical Imaging)技術などを用います。分子イメージングは、医学、生物科学研究技術に加えて、放射性物質製造・取り扱い、創薬技術や診断・治療技術などの技術融合によって実施されます。そして、コスト削減による創薬、革新的な疾病の原因探求・診断、オーダーメイド医療などに寄与することが期待されます。

分子イメージング教育コースでは、最新科学技術による創薬、診断、治療技術や最新医学分野(腫瘍診断・治療学、移植再生医療、分子生物学、遺伝子治療学、核医学、放射線医学、脳神経科学、薬理学、薬物代謝学、薬物動態学、免疫学、加速器科学、核薬学、医薬品合成化学、マイクロドーズ試験など)の講義を受講できます。岡山大学における先端的基礎・臨床研究を行っている第一線の研究者および連携大学院である独立行政法人理化学研究所(理研)神戸研究所分子イメージング科学研究センターの研究者(岡山大学大学院客員教員)がこれらの教育を担当します。専門家による学際的講義により実践性の高い臨床家、研究者、技術者の養成を目指しています。

分子イメージング



分子イメージングは、これまで直接見るができなかった生体内の分子の動きを見えるようにする技術です。生体内の分子の動きを生体にダメージを与えることなく、観察できるもので、新薬の開発や科学的根拠に基づく医療の実現に寄与するものです。

分子イメージング画像(例)

ラットにおけるがん特異的抗体の腫瘍への集積性(左図)と膵臓β細胞特異ペプチドの集積性(右図)を示したPETイメージング像(理研と榎本教授らの共同研究成果:右写真の機器によって撮像された)



サイクロトロン

小動物用PET

人材養成目的

- 博士課程(医学、歯学)及び博士後期課程(薬学)
大学・研究機関等の臨床・基礎医学研究者、製薬企業の創薬研究者、治験コーディネーターなどの養成
- 修士課程(医科学、歯科学)及び博士前期課程(薬科学)
マイクロドーズ臨床試験技術者、創薬技術者、分子イメージング研究者(博士進学希望者)、放射性物質取り扱いに精通した技術者、放射線取扱主任者、治験コーディネーターや技術者、分子イメージング機器や加速器技術者(医学物理士など)などの養成

独立行政法人理化学研究所との連携大学院設置

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科と独立行政法人理化学研究所(理研)は平成22年5月11日、生体にダメージを与えず内部の分子の動きを観察できる「分子イメージング科学」の大学院教育・研究について協定を締結しました。新薬創出につながる研究推進と高度な技術を持った人材育成に連携して取り組みます。

理研神戸研究所分子イメージング科学研究センターと協力し、本研究科に連携大学院を設置。理研の研究者を客員教員に招き、平成23年度に連携講座を開設します。本研究科のある鹿田(医療系)キャンパスに平成22年度中に整備される分子イメージング研究の最先端設備(OMIC)を活用し、革新的技術の創出や、国際的に活躍できる人材の育成を目指します。



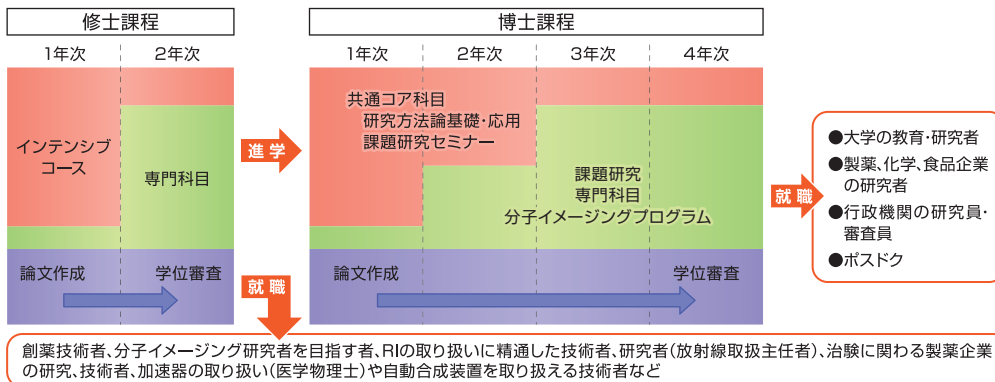
おかやまメディカルイノベーションセンターの開設

おかやまメディカルイノベーションセンター(OMIC)は、独立行政法人科学技術振興機構(JST)の平成21年度補正予算「地域産学官連携研究拠点整備事業」によって設置されるもので、平成23年4月に開設予定である。本拠点は、独立行政法人理化学研究所 神戸研究所分子イメージング科学研究センター(神戸市)との連携による研究環境の向上を図り、産学共同研究の飛躍的推進、および連携大学院による人材育成事業の支援を行ないます。



■キャリアプラン(例)

●医学系・歯学系



●薬学系

